

# 高知県へき地医療協議会

## 市町村会員

11市町村長(会長・副会長・理事)  
11市町村福祉・住民課長・  
病院事務長(幹事)

## 高知県

健康福祉部長  
へき地医療主管課  
へき地医療支援機構

## 医師部会

へき地医療従事医師(34名)

## 大学関係

高知大学  
家庭医療学講座教授  
自治医大  
高知県顧問指導医  
(高知医療センター病院長)

政策的にへき地拠点病院に医師を集約化させた  
ことが教育やへき地支援に有効に作用した

嶺北



## 医師の派遣人数

梶原



後期研修

高知県へき地医療協議会に加盟する市町村  
が開設する医療機関



大月



# 協議会で県・市町村が果たす役割

## ◆ 県

- どの市町村に派遣されても格差がないようにする  
(給与水準を県の医療職給料表に基づき均てん化するなど)
- 派遣先の決定については医師本人の要望を  
できる限り尊重、キャリアパスをイメージできる人事
- 市町村と医師との連絡調整

## ◆ 市町村

- 医師を常勤職として割愛で採用(人事案を受け入れる)
- 医師以外の看護師や事務員などは独自に確保
- 医師の研修等の支援などの勤務環境の整備  
(へき地診療所での、週1回の研修日の確保など)

# へき地医療協議会参加医師の状況

平成21年6月現在

所属医師数 34名

自治医大 31名 (自治医大卒業生総数67名)

義務年限内 17名

義務年限終了 14名

高知大学卒業 2名 (これまでの累計 5名)

愛媛大学卒業 1名

将来的には高知県で地域医療を目指す奨学金制度、  
地域枠医学生の受け皿として

# 協議会に対する負担額および年度予算 (平成20年度実績)

- ・ 医師6名 3,408,000円(1施設)
- ・ 医師5名 2,980,861円(1施設)
- ・ 医師4名 2,552,200円(1施設)
- ・ 医師2名 1,696,400円(2施設)
- ・ 医師1名 1,268,500円(6施設)
- ・ 県からの補助金 8,950,000円

平成20年度総決算額 **合計 33,529,888円**

## [歳出の内訳]

後期研修等負担、へき地勤務医師赴任旅費、  
夏期学生実習負担、協議会事業費負担  
(IT関連など)、その他